

チ 第9回福智町子ども会フットサル大会 チームワークを発揮し絶妙プレー

町子育連主催の「フットサル大会」が2月7日、金田体育館で行われ、16チーム92人が出場しました。どのチームも細かいパスや素早いドリブルで攻め込み、見事なシュートを連発。会場は選手たちの熱いプレーに大盛り上がりでした。【優勝】
小学校低学年の部：びよん吉（金田） 小学校高学年の部：金田少年サッカークラブ（金田） 中学生の部：方城マドリード（方城）



↑ 鋭いシュートを放つ児童。ゴールに近づく度に保護者の歓声が上がっていました。

↓ ハローワーク職員が個別に、しごと相談・紹介を実施。町内求人も多数あります。



し 福智版ハローワーク しごと相談窓口で職業紹介も可能に

役場本庁2階に10月から開設中の「しごと相談窓口」。2月から、毎週火曜日の13時30分～16時の間、ハローワーク職員によるしごとの「紹介」もできるようになりました。今までは求人情報の閲覧や職業相談のみを行っていましたが、ハローワーク職員が週に1回役場に来庁し、相談者の希望に応じて求人先への働きかけを行います。皆さんぜひご利用ください。

白 平成27年度冬季少年のバス 銀の世界でスキーを大満喫

広島県最高峰の天然雪スキー場で、青少年育成町民会議主催の「冬季少年のバス」が1月22日から2泊3日の日程で行われました。参加した小学校5年生から中学校2年生までの23人はゲレンデに着くと、目の前に広がる白銀の世界で大興奮。くたくたになるまでスキーやそりなどを満喫し、年齢や校区も違う仲間と一緒に、地元ではできない貴重な体験を共有しました。



↑ 初参加の子どもも見る見るうちに上達し、ゲレンデでの滑走を楽しんでいました。

↓ 食材の切り方や調理の順番、野菜の効能などの豆知識を食進会が丁寧に指導。



楽 男性料理教室 楽しく美味しく“男の料理”に挑戦！

基礎からしっかりと学べる「男性料理教室」が町内3か所の保健センターで1月22日から2月12日にかけて、2回ずつ行われました。今回は「きのこご飯」や「鱈の南蛮あんかけ」、「切干大根の酢の物」などビタミンたっぷりの献立を調理。52人の参加者は食進会にコツや手順などを教わりながら料理を完成させ、和気あいあいとした雰囲気で作った料理を味わいました。

↓ 今年には陶芸会館に11の窯元が330点を出品し、ほぼ完売。この時期ならではの器がずらりと並びました。



上野焼特製バレンタイン“猪口”を販売 バレンタインは猪口で決まり！

バレンタインの時期に合わせ、上野焼「猪口」が、2月1日から14日まで上野焼陶芸館で発売されました。飲み口がハート形の猪口や、干支のサルをあしらった猪口は「かわいい」と若者や女性にも大人気。毎年、各窯元が趣向をこらし、特製の猪口や酒器など自慢の逸品を限定販売しています。一緒に販売されているお洒落な博多織袋や久留米紬のハンカチに包んでプレゼントできるのも魅力のひとつ。来場者は特別な人へ“思い”と“ちょこ”と一緒に届けようと、一つ一つじっくりと手に取りながら、お気に入りの器を買い求めていました。

精 市場小で「夢と感動の実現を目指した音楽祭」 精華女子高校吹奏楽部が夢のコンサート

1月17日、市場小で全校児童と保護者を対象に、「夢と感動の実現を目指した音楽祭」が行われました。吹奏楽コンクール“日本一”の「精華女子高校吹奏楽部」の1・2年生55人が優勝曲や子ども向けの曲などを、重厚感のあるダイナミックなサウンドで披露。子どもたちは高校吹奏楽最高峰の音色とパフォーマンスを堪能し、終始大きな歓声を上げていました。



↑ 吹奏楽部員のパワフルな演奏の指揮者を体験。本物のサウンドを体感しました。

↓ 事業本部社員などの関係者約40人を乗せ、金田駅を出発する日立マクセル号。



注 平成筑豊鉄道ラッピング列車「日立マクセル号」運行 注目度抜群！日立マクセル号が運行開始

町内に本社がある「日立マクセルライフソリューション事業本部」のラッピング列車「日立マクセル号」が1月18日、お披露目走行をしました。福智町のふるさと納税の返礼品で大人気の“ドライバー”と“ひげそりシェーバー”の写真を車体にあしらった日立マクセル号は19日から平成筑豊鉄道に仲間入り。金田駅と直方駅間を初運行し、町内外から注目を集めました。